

環境問題について考え、地球にやさしい活動しよう

小学校低学年

小学校中学年

小学校高学年

中学校

ESDの要素

持続可能な社会づくりの構成概念

多様性

相互性

有限性

公平性

連携性

責任性

ESD視点で育みたい能力/態度

【批判】批判的に考える力

【協力】他者と協力する態度

【未来】未来像を予測して計画を立てる力

【関連】つながりを尊重する態度

【多面】多面的、総合的に考える力

【参加】進んで参加する態度

【伝達】コミュニケーションを行う力

プログラム目標

身近な地域の環境や環境問題について調べて、多様な人々の活動や思いに触れ、自分たちにできることを考える態度を育みます。環境を大切にする気持ちを持ち、環境問題を解決するのは私である、という「当事者意識」を育みます。校内でのエコ調査活動を通して、改善すべき点を発見し、その改善策を考え、行動する「課題を解決するための力」や「実践する力」、学校内で実施したエコ活動が家庭や地域に広がったり、さらに充実したりするための提案づくりを仲間と共に行うことで、「多面的思考力」「未来思考力」を育てます。学習プロセスや、実践による効果などを他者に伝えるコミュニケーション力、参加意欲を高めます。

プログラム概要

環境をテーマにした4年生の総合的な学習の時間での授業展開です。「学校エコ調査隊チェックリスト」を作成し、校内のエコ調査活動を行います。「緒川小エコじまん」と「ざんねんエコ」を決定し、「ざんねんエコ」の改善計画を立て、活動をします。「CO₂へらすぞ！緒川小チャレンジ～校内エコ活動報告会」では、これまでの活動を映像で振り返り、エコ活動を家庭や地域に広げることや、そのために何を伝えたらよいのかについて意見交換します。映像クイズ「どっちがエコかな？」では、家や地域でできるエコ活動について考えます。「わたしのエコ宣言」を作成して行動に結び付けます。学校の次年度の環境活動目標にし、新4年生に申し送りを行います。

学習指導要領との関連

学年 | 教科

小学校4年

社会

学習内容

(3)地域の人々の生活にとって必要な飲料水、電気、ガスの確保や廃棄物の処理について、見学、調査したり資料を活用したりして調べ、これらの対策や事業は地域の人々の健康な生活や良好な生活環境の維持と向上に役立っていることを考えるようにする。

小学校4年

国語

(3)相手や目的に応じ、調べたことが伝わるように段落相互の関係などに注意して文章を書く能力を身に付けさせるとともに、工夫しながら書こうとする態度を育てる。

小学校4年

理科

A(3)電気の働き

乾電池や光電池に豆電球やモーターなどをつなぎ、乾電池や光電池の働きを調べ、電気の働きについての考えをもつことができるようにする。

B生命・地球(2)季節と生物

身近な動物や植物を探したり育てたりして、季節ごとの動物の活動や植物の成長を調べ、それらの活動や成長と環境とのかかわりについての考えをもつことができるようにする。

B生命・地球(3)天気の様子

1日の気温の変化や水が蒸発する様子などを観察し、天気や気温の変化、水と水蒸気との関係を調べ、天気の様子や自然界の水の変化についての考えをもつことができるようにする。

時	単元名 (題材名)	活動・学習内容	指導・支援の方法、ポイント等 〔教材・必要物〕
(1~9時間) 環境問題について知ろう		<ul style="list-style-type: none"> ・ごみのしまつと活用→東部知多クリーンセンター見学 ・くらしをささえるガス、地球温暖化→ガスエネルギー館見学 ・地球温暖化→ストップ温暖化教室 	<ul style="list-style-type: none"> ・見学や体験を通して、資源の有効利用や環境に悪影響を及ぼさない工夫がされていることを理解させる。 ・別単元「緑のカーテンで夏をすずしくすごそう」で緑のカーテン作りを行う。
(10~17時間) 環境問題について調べよう		<ul style="list-style-type: none"> ・興味をもった環境問題についてテーマを決めて図書資料で調べま とめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみやエネルギーの問題に限定せず、絶滅危惧動物や温暖化による異常気象など、自分が興味をもったテーマについて追究させる。 ・そのための図書資料を準備しておく。
(18~33時間) 環境問題について伝えよう (11月2日「おがわっ子フェスティバル」)		<ul style="list-style-type: none"> ・エコキャップアートで、環境問題に対する思いを表現する。 ・ごみ分別ゲーム、環境問題・地球温暖化クイズで、コーナーに来てくれた人に環境問題について伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでに学んだことを生かし、分かりやすく伝えることを考えながら、それぞれの活動に取り組ませる。 ・他学年の児童だけでなく、保護者や地域の方への発信の場でもあることを意識させる。

時	単元名 (題材名)	活動・学習内容	指導・支援の方法、ポイント等 〔教材・必要物〕
(34・35時間) 自分たちにできるエコ活動をしよう		<ul style="list-style-type: none"> ・ 緒川小はエコな学校かどうかをチームに分かれて調べる。 電気チーム ごみチーム 水チーム 自然・生き物チーム 環境活動チーム ・ 各チームで、「緒川小エコじまん」（最もエコな項目）と「ざんねんエコ」（最もエコでない項目）を決定し、発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「知って、調べて、伝えた。次は自分たちにできることを実践しよう」という気持ちをもたせる。 ・ 「いしかわ学校版環境ISO取組項目」を参考にして「学校エコ調査隊チェックリスト」を作成し、その項目に沿って調べさせる。 ・ 自分たちの身近に「ざんねんエコ」があることに気付かせ、自分事として改善していこうという気持ちをもたせる。
(36～38時間) 「ざんねんエコ」を改善する。		<ul style="list-style-type: none"> ・ 「ざんねんエコ」を改善する方法を考え、実践するための計画を立てる。 ・ 各チームの計画を発表し、学級全体で共有する。 ・ アドバイスを取り入れて、計画をよりよいものにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各チームで具体的な目標や方法を決めて、校内エコ活動の計画を立てさせる。 ・ 他のチームの計画を聞き、質問やアドバイスをさせる。 ・ 他チームからのアドバイスについて話し合わせ、計画を練り直させる。
(休み時間、1週間) 校内エコ活動		<ul style="list-style-type: none"> ・ 休み時間を使い、1週間継続して校内エコ活動を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5日間の活動の様子をワークシートに記録させる。 ・ 活動前、活動後の写真を撮って比較させる。

時	単元名 (題材名)	活動・学習内容	指導・支援の方法、ポイント等 〔教材・必要物〕
(39～42時間) 校内エコ活動をまとめ提案をつくる。		<ul style="list-style-type: none"> ・ 1週間の校内エコ活動をまとめる。 ・ 今後のエコ活動充実のための提案を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動前の実態、設定した目標、取組の方法、活動の様子、成果と反省、今後への提案を画用紙にまとめさせる。
(43・44時間) 「CO ₂ へらすぞ！緒川小チャレンジ～校内エコ活動報告会」		<ul style="list-style-type: none"> ・ これまでの活動を報告する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各チームの校内エコ活動を発表し、ゲストティーチャーから講評を話していただく。それらを踏まえて自分の考えをまとめ、意見交換をさせ、最終的には「わたしのエコ宣言」として発表させる。 ・ 映像資料を活用し、これまでのエコ活動を振り返ったり、家庭や地域でのエコな生活に目を向けたりさせる。

映像教材制作 1コマ目

項目	時間目安	ファシリテート カリキュラム (○：講師コメント例)
導入 (5分)		<p>【これまでのエコ活動の振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○今日は、これまで行ってきたエコ活動を振り返り、これからどんなことにチャレンジして行きたいか、皆と一緒に考えていきたいと思います。 ○まずはこれまでの活動について、映像を見ながら振り返ってみましょう。 <p>【映像教材1：校内エコ活動（ロケ映像）】(1:53)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 緒川小学校4年生のエコ活動の様子を紹介 ・ 学校エコ調査隊として校内をチェック、エコ自慢と残念エコを見つけたことなど・・・ ・ (問い) あれからみんなは、残念エコを良くすることができたかな？ <p><映像を受けて></p> <ul style="list-style-type: none"> ○映像をみて、これまでやったことを思い出したかな？ ○今日はゲストに○○（エコ博士）にきてもらって、エコのことを勉強していきます。

ファシリテート カリキュラム (○：講師コメント例)

項目

時間目安

発表 (20分)

【校内エコ活動について、グループごとの発表】

- 今日は、それぞれのグループが見つけた「残念エコ」についてどのように改善したのか、発表してもらいます。
- 活動の様子についてまとめた画用紙をみながら、活動前活動後の写真を比較して、見ていきましょう。
- ゲストのエコ博士からは、発表の後にコメントをいただきますね。

<それぞれのチームからの発表>

フィードバック (5分)

【ゲストティーチャーからの講評】

- では、みんなの発表について、エコ博士からコメントをいただきましょう。よろしくお願いします。

<エコ博士からのコメント>

振り返り (7分)

【意見をまとめる】

- これまで活動したことを振り返って、自分の意見を書いてみましょう。
 - 分かったこと、気づいたことは何かな
 - 緒川小をもっとエコな学校にするためにはどうしたらいいか。休憩のあとで、みんなで話し合いますよ。
- <ワークシートに自分の意見をまとめる>

休憩時間 (5分)

(休憩時間も、書きたいことがある人は書いていてください)

ファシリテート カリキュラム (○：講師コメント例)

項目

時間目安

共有 (15分)

【話し合い・他人の意見に触れる】

- では、書いたことを発表して、みんなで話し合しましょう
- エコ活動について、どんな意見を持ちましたか？
- 気づいたことは・・・？

(板書しながら)

- (意見を拾いつつ) エコ活動で学んだことを、人に伝えることが大事だという意見がでたけれど、みんな、実は、おがわっ子フェスティバルで、伝えていたよね。その時の様子を、映像で振り返ってみましょう。

振り返り&気づき
(4分)

【これまでの発信活動について振り返る】

【映像教材2：おがわっ子フェスティバル (ロケ映像)】 (2:00)

- ・おがわっ子フェスティバルの様子を紹介
- ・環境クイズスタンプラリー
- ・わくわく分別ゲーム
- ・ecoクイズ迷路・・・
- ・保護者たちの笑顔
- ・(問い) これからもお友達やお父さん、お母さんにエコの大切さを教えてくれるかな・・・？

<映像を受けて>

- いろいろな活動をして来たんだね
- 楽しそうだったね
- お家の人や地域の人たちに、伝えることをしていたんだね

項目

時間目安

ファシリテート カリキュラム (○：講師コメント例)

理解や考えの確認と共有
(18分)

【映像教材3：どっちがエコかな？映像クイズ（ロケ映像）（4:24）】

- ・水筒とペットボトル、どっちがエコ？
- ・食事の後、ご飯を残すのと食べるの、どっちがエコ？
- ・お掃除の時、水道の蛇口を出しっ放しにして洗うかバケツで水をくんで洗うか、どっちがエコ？
- ・コピーする時、新しい紙を使うか、片面使ってある紙を使うか、どっちがエコ？
- ・家に帰る時、自動車を使うか、自転車を使うか、どっちがエコ？
- ・家にいる時、一家団欒でみんなで過ごすか、それぞれの部屋で過ごすか、どっちがエコ？

(一問ずつ映像を止めて、子どもたちに問いかけて答えあかしをしていく)

- どっちがエコかな？
- どうしてそう思った？
- みんなは、普段どうしてる？
- 周りの人たちはどうかな？
- 家でも、エコな方を選んでる？

考える (10分)

【「わたしのエコ宣言」をつくる】

- エコについていろいろ考えてきたけれど最後に、「わたしのエコ宣言」をつくってみましょう。
- これまで勉強してきたことを振り返って、これからどんなことをやりたいと思うか、考えて、自分の言葉で書いてみてね。

項目

時間目安

ファシリテート カリキュラム (○：講師コメント例)

フィードバック (5分)

【ゲストティーチャーからのフィードバック】

- みんなとても頑張ったね
- みんなは今4年生。10歳だけれど、あと10年たって、大人になった頃には地球環境はどうなっているだろう。そういうことも考えていけるといいね

<☆1/2成人式へつなぐことを意識したコメントを>

まとめ (3分)

【全体のまとめ】

- みんな、これまで本当に頑張ってきたね
- これからも、エコな緒川小にすることを目指して、頑張っていこうね

プログラム地域化メンバー、実証協力校等

実証協力校等：東浦町立緒川小学校